





恥ずかしいこと  
言って入口で  
突っ立ってないで

なんちゃって  
ちよ、え？

可愛い絹熊さんに早く  
会いたかったから



あと一時間もしたら  
お店閉めるからそれまで  
コーヒーでも飲んでて



それから今日約束してた  
映画を見に行きましょう



おまかせ



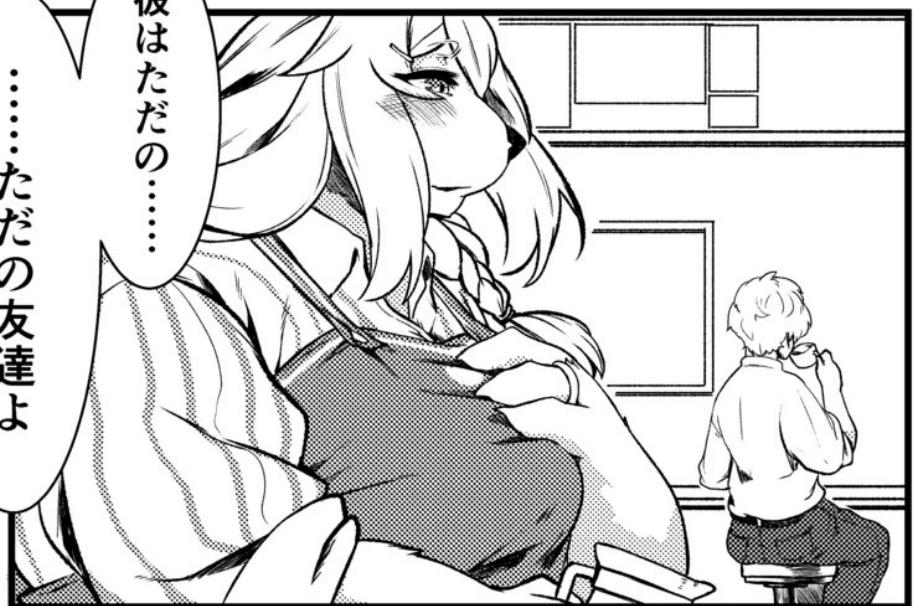
あ、アタシもそれ  
気になってたの！

もしかして  
店長の彼氏？

絹熊さん、絹熊さん  
今来られた男性とは  
どういった関係で？



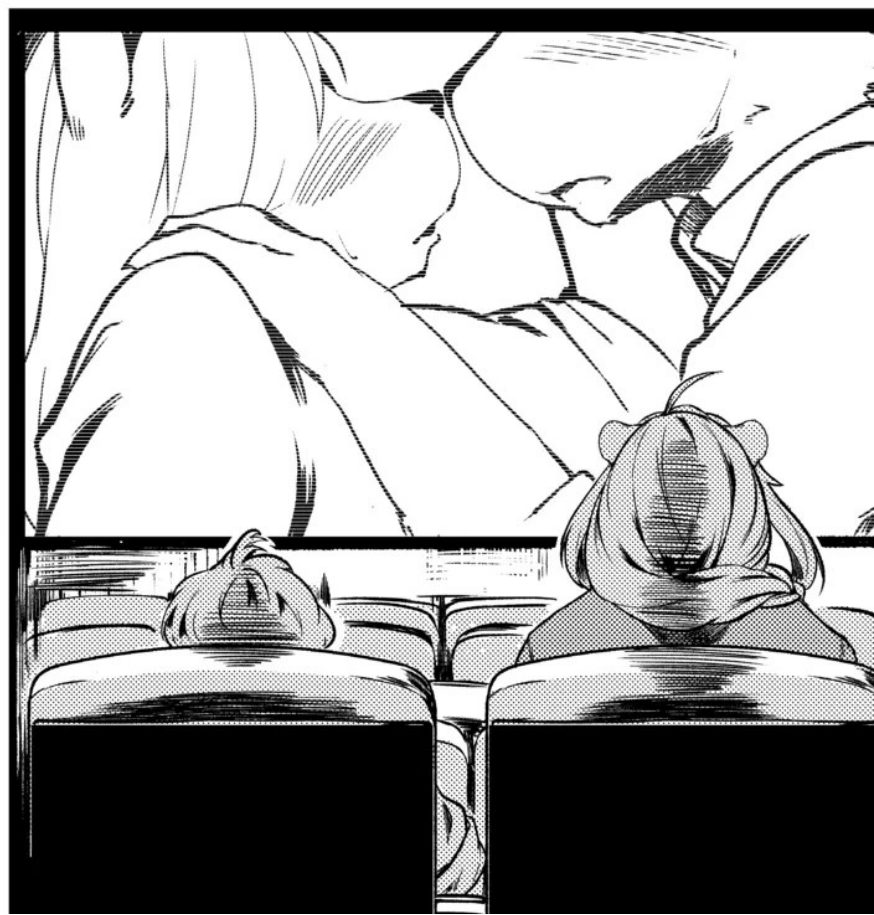
そ、そんなんじや  
ないわ……



彼はただの……

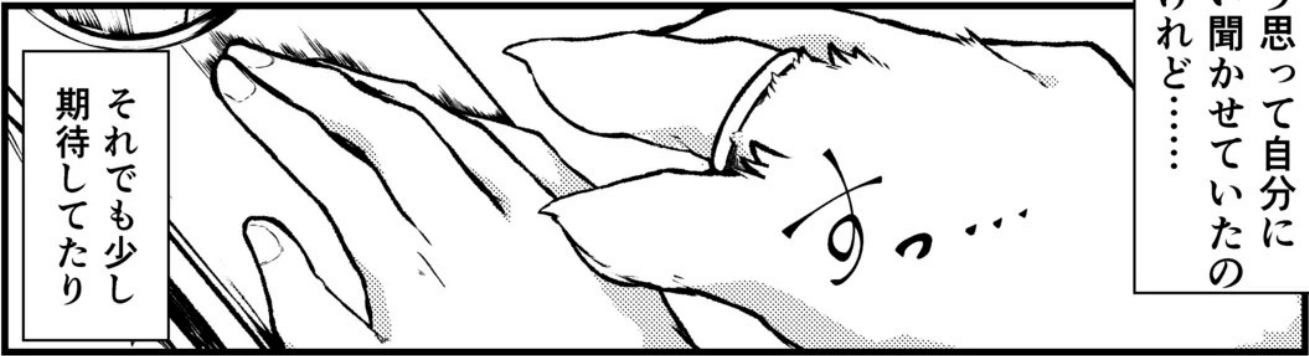
……ただの友達よ

キョウ



そう思って自分に  
言い聞かせていたの  
だけれど……

それでも少し  
期待してたり





あそこの中華  
おいしかったですね  
予約しておいてよかった

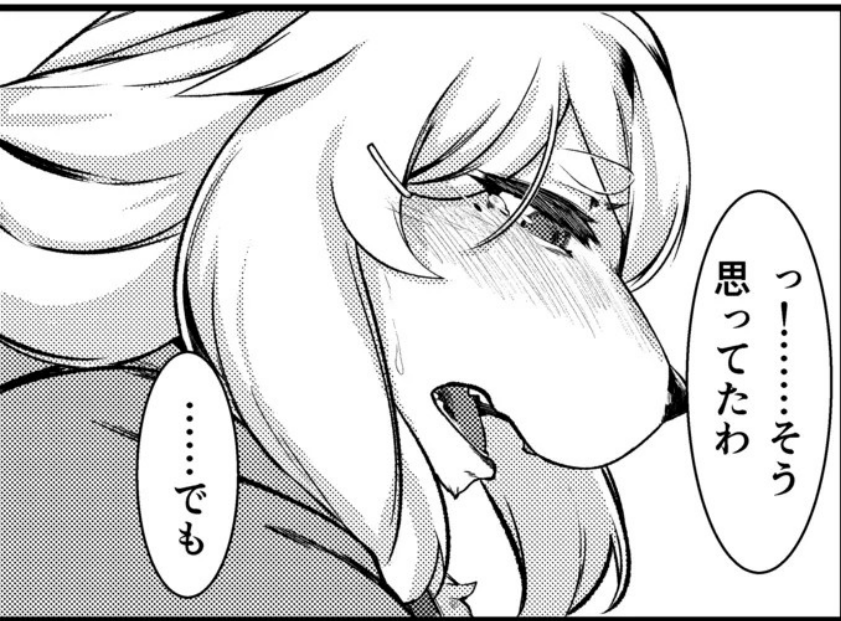
え、ええ  
おいしかったわ

じゃあ僕はここで  
また連絡します



えっ？

もう少しだけ  
そばにいて



っ！……そう  
思ってたわ

……でも



……ただの友達じゃ  
ないんですか？



あなたと出会って何度も  
こうして出かけるのが  
楽しいと思っただし

お世辞でも可愛いと  
言われて胸がぎゅうって  
締め付けられたりもした



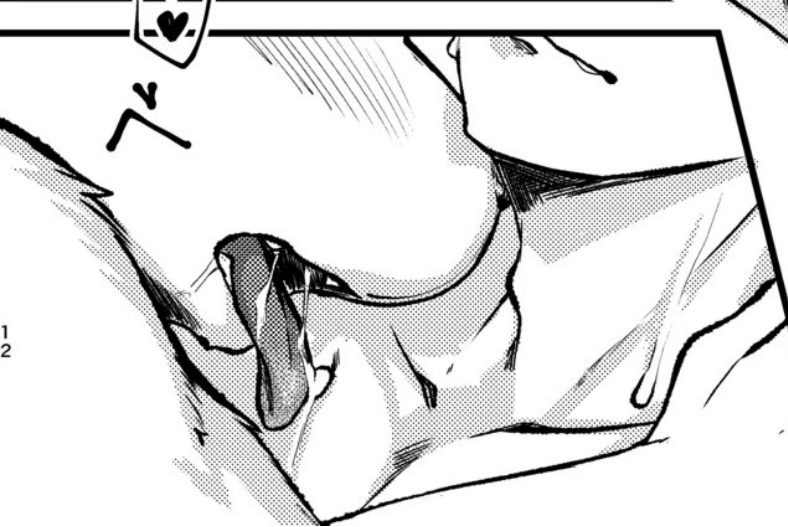
ごめんなさいね  
おやすみなさい

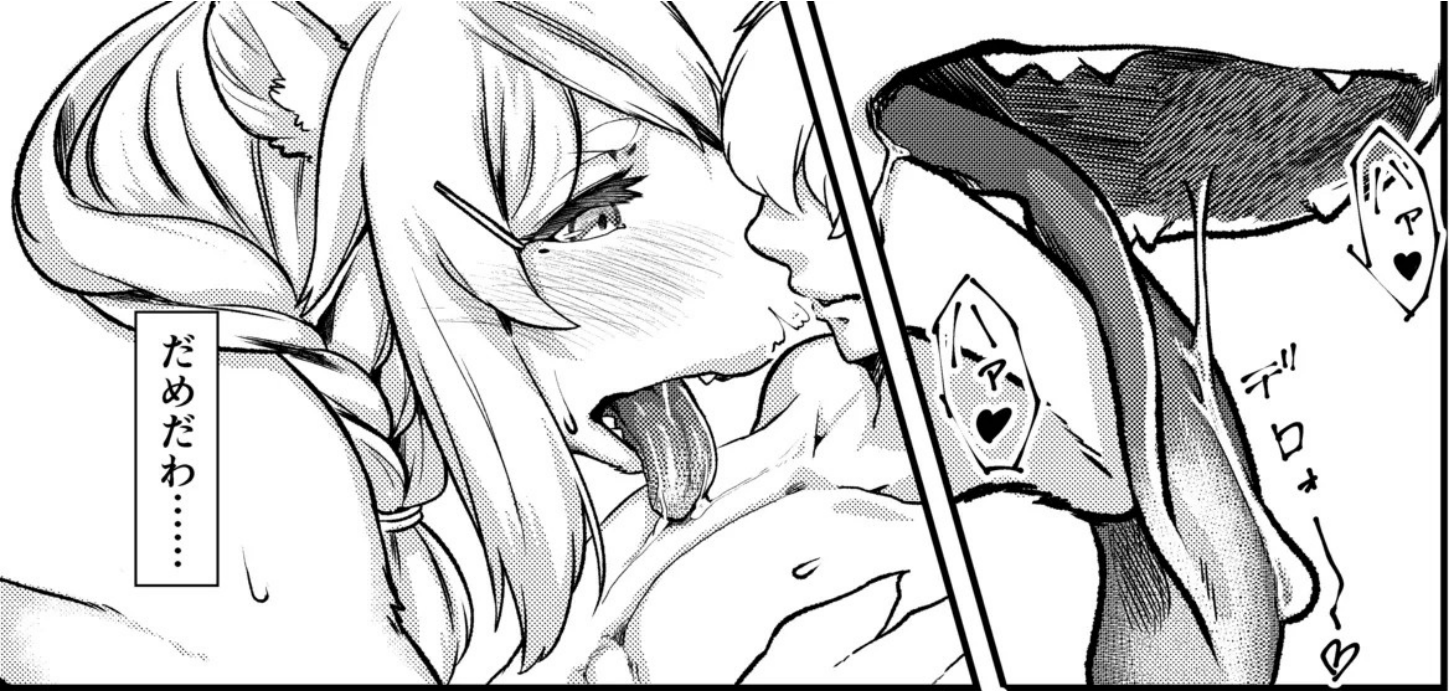


こんなこと  
四十過ぎたおばさんに  
言われてもあなたを  
困らせるだけよね









だめだわ……

フロッキー♡



んっ



止められない

カリッ  
はっ  
カリッ



乳首  
弱いからね♪

るっ  
ピクン



ふふっ……

おやっ  
おやっ♡







すつごく  
気持ちイイツ!

ググッ♡

イイツ

あー♡

あー♡



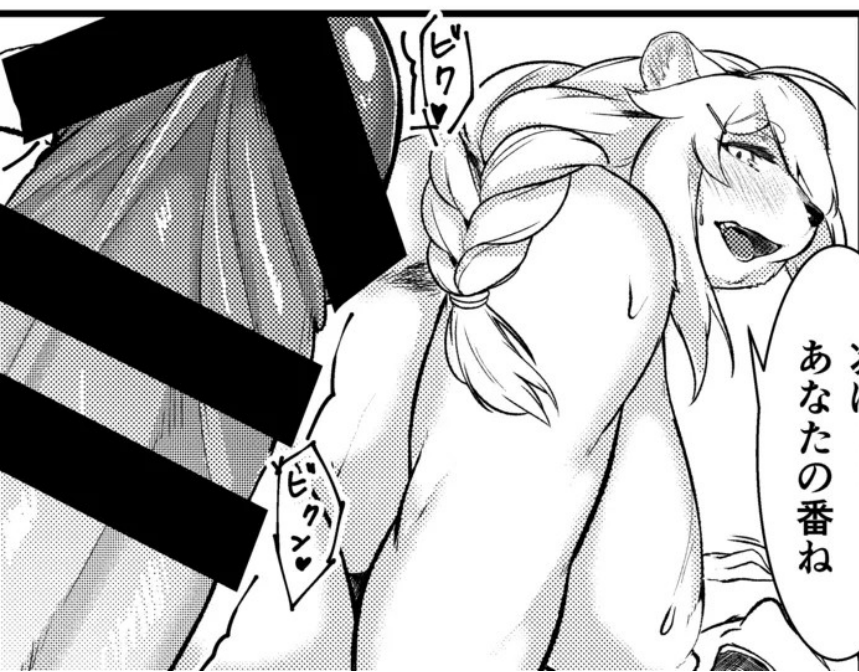
も……もう  
いきそ……ッ!

ググッ

ググッ

ググッ

ググッ





おちんちんを  
入れて

ここにあなたの

ほら見て



焦らないで  
いいからね

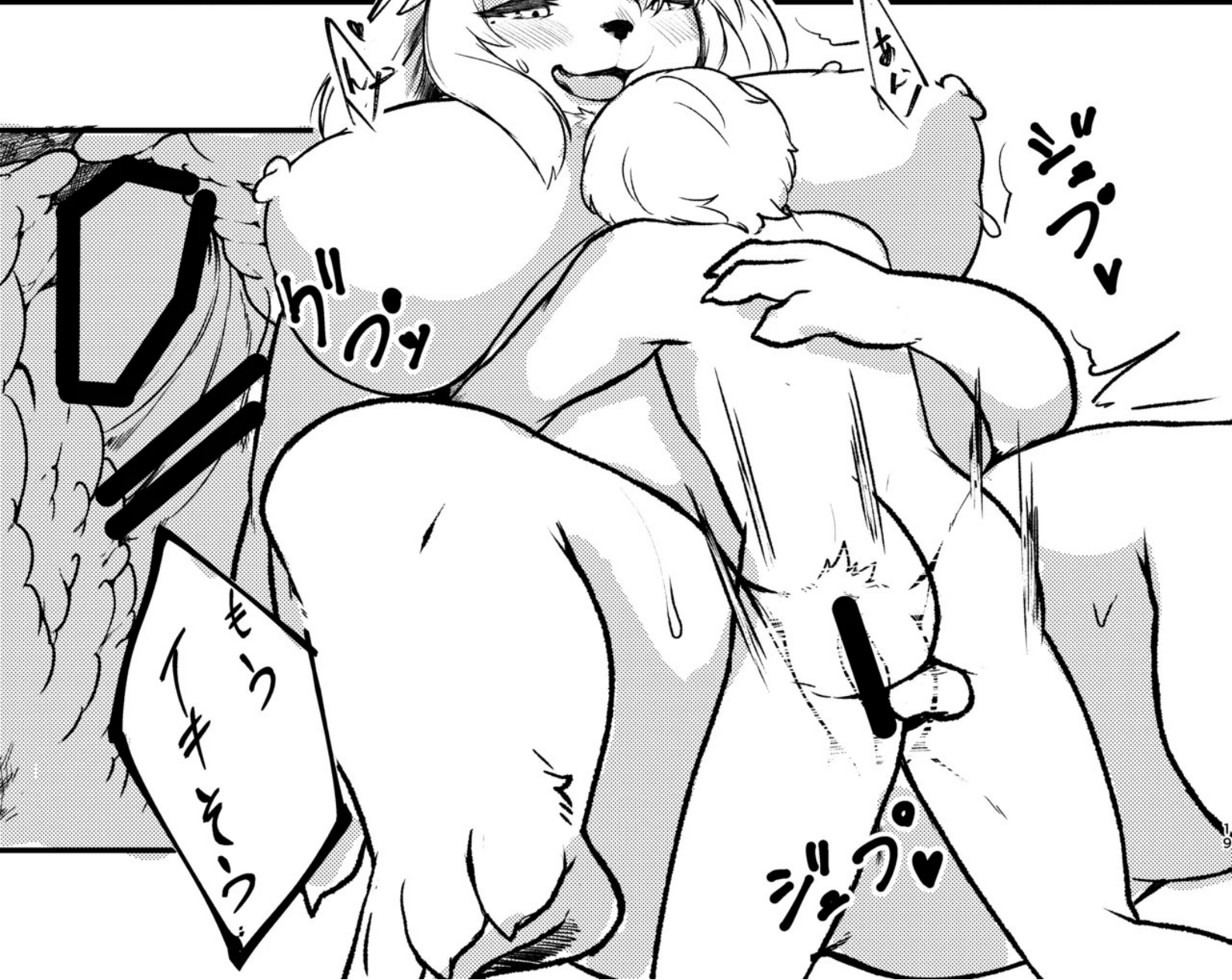
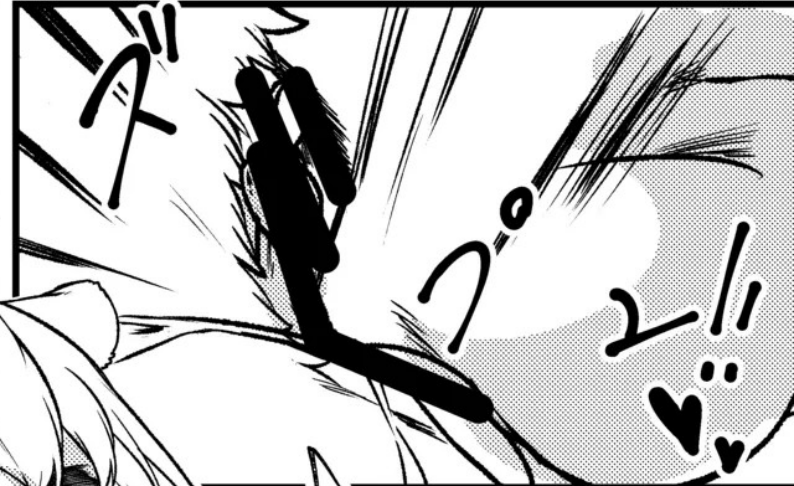
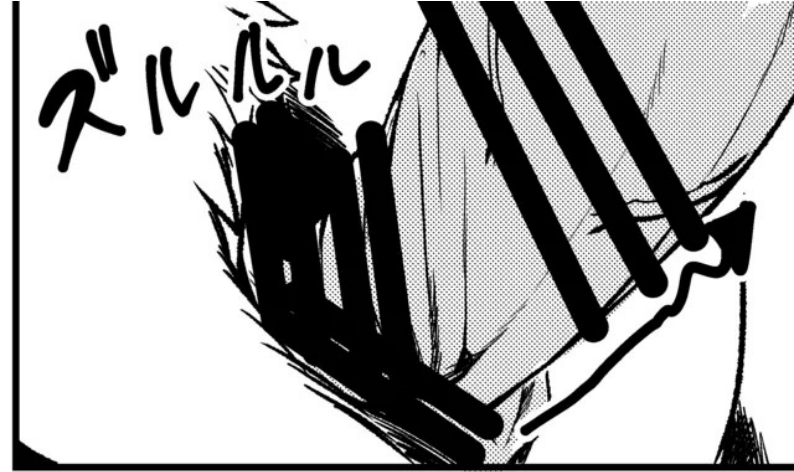


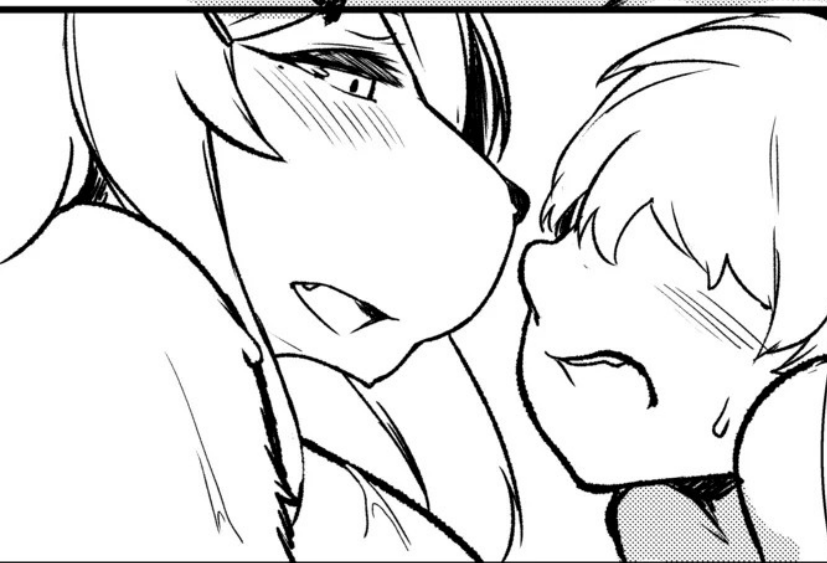
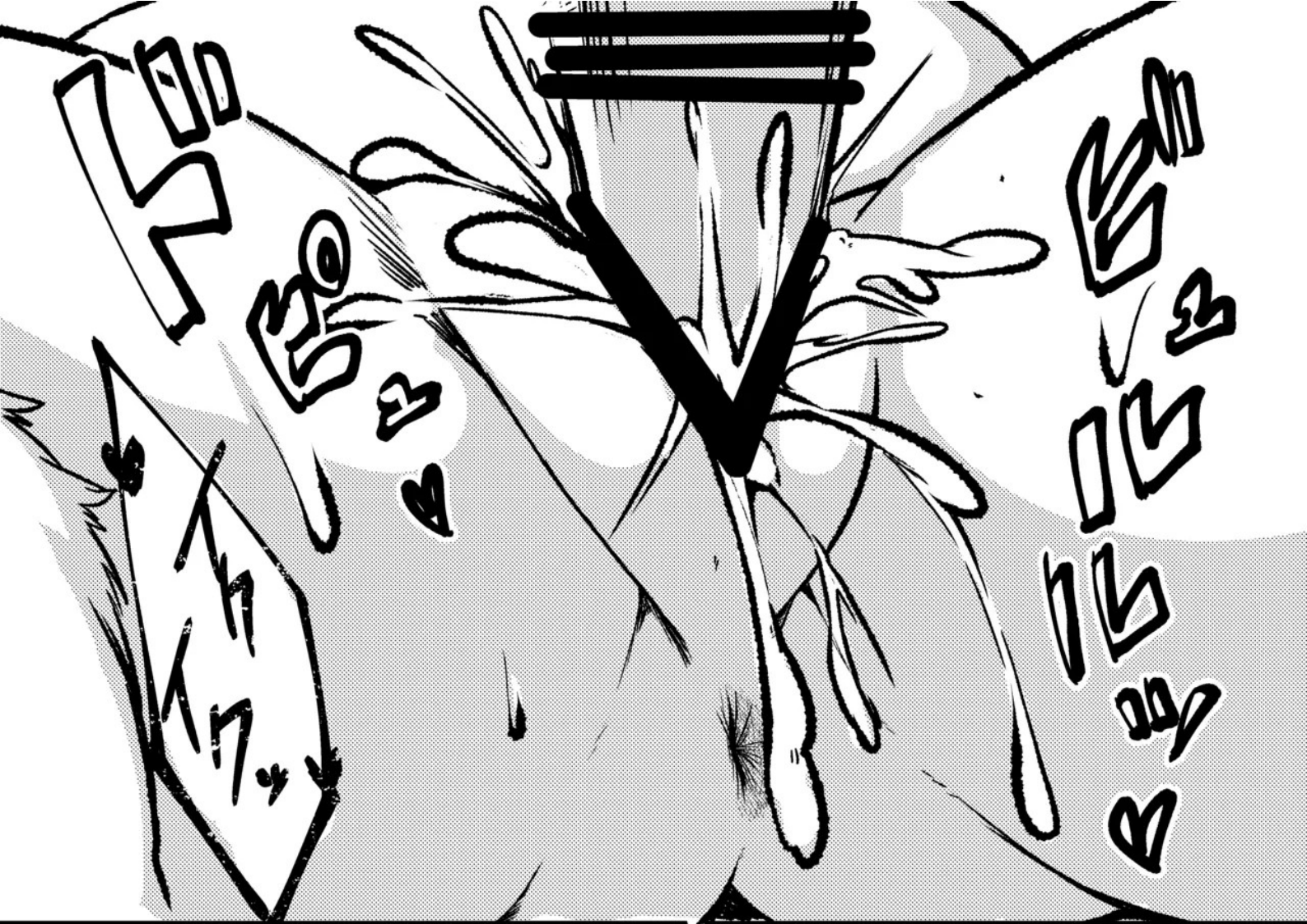
んんっ

んんん  
ゴッソッ!

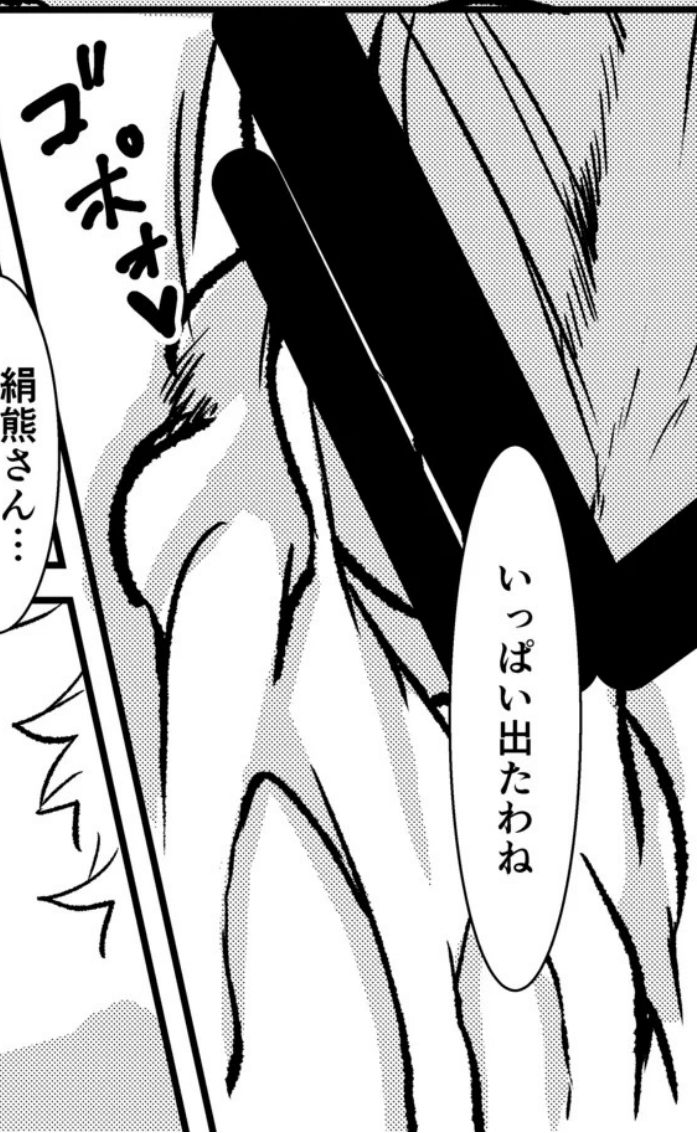


んん  
フュ

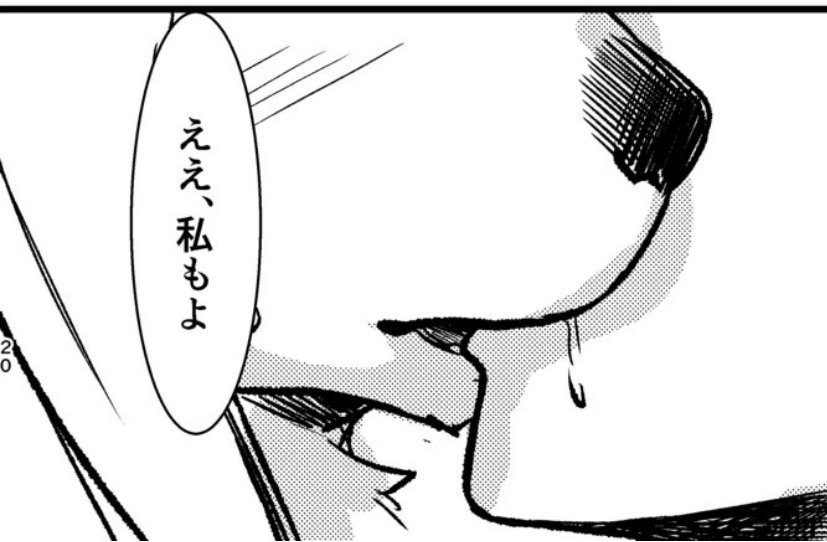




絹熊さん…  
好きです



いっぱい出たわね



ええ、私もよ